

# 「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称	地域生活支援事業費[訪問入浴サービス事業]								
予算科目	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 4 障害者福祉費	事業番号	6				
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独	<input type="checkbox"/> 補助対象	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市上乗せあり)						
担当部署・課長名	障害福祉	課	障害福祉	係	課長名	大法 努			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	2 - 3			
【施策名】 障害者福祉の推進					総合計画書 (ページ)	55			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 ①身体障害者手帳2級以上の者 ②愛の手帳2度以上の者 ③前2号のほか、市長が必要であると認める者			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) ①身体障害者手帳所持者(1~2級) → 手帳所持者のうち特に重度の者を対象指標とする。 ②愛の手帳所持者(1~2度) → 手帳所持者のうち特に重度の者を対象指標とする。					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] ・入浴の困難な在宅の障害者の入浴の機会を保障して、地域で安心して生活を送ることができるようする。	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 利用者数／重度障害者数 →							
	③ そのために何をしましたか。 ・入浴の困難な在宅の障害者に対し、週1回入浴巡回車を派遣し、組立式浴槽による入浴介助を行う。	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 利用者数 10人 →							
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
	対象指標	①の数値		人	平成30年度実績		平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標
	成果指標	②の数値	%	1.2	0.6	0.6			
	目標	②の目標値							
活動指標	③の数値	人	18	10	10				
経費	事業費(実績)		円	5,855,512	5,431,200	5,108,400	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	一般財源		円	3,020,512	2,777,200	2,388,400			
	特定財源		円	2,835,000	2,654,000	2,720,000			
	(うち受益者負担)		円						
	人件費 (自安)	所要人数(再任用以外)	人	0.05	0.05	0.05			
		所要人数(再任用)	人						
	職員人件費(再任用以外)	円	412,200	415,500	419,000				
職員人件費(再任用)	円								
事業費+人件費		円	6,267,712	5,846,700	5,527,400				
環境変化等	(1) 開始年度	S59 年度							
	(2) 環境の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年に障害者自立支援法が施行され、市町村事業である地域生活支援事業に位置づけられた。原則、国1/2、都1/4の補助。</li> <li>26市中24市で実施。</li> </ul>							

事業名称	地域生活支援事業費[訪問入浴サービス事業]			
担当部署・課長名	障害福祉	課	障害福祉	係 課長名 大法 努

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について ・利用者は微増傾向。在宅の最重度障害者の生活支援の重要な施策のひとつである。 ・介護保険制度でも同様のサービス（介護保険の対象者は介護サービスに移行する。）があり、利用者は事業所との契約により一部負担をして利用している。			
	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
6 市民協働	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点		
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 特になし			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。 特になし			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 特になし			
	8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
施策名：障害者福祉の推進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 事業を現状通り運営していく。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			